

# 2月に産婦人科が開院します

市では、市民の皆さんが安心して子どもを出産し、育てられる環境づくりを進めるため、産婦人科開設支援事業補助金を創設し、産科医療施設の誘致を行ってきました。そしてこのたび、この補助金を活用し、市内菅生町の寺田医院において2月から産婦人科が開設されることとなりました。

市内で分娩ができる唯一の産婦人科が開設されることにより、これから出産を予定している市民の皆さんが安心して出産子育てができるようになります。

◆問い合わせ = 保健推進課 (☎ 23-3111)



## 【寺田医院紹介】

住所：常総市菅生町 1717

電話：0297-27-2662

ホームページ：

<https://www.terada-iin.com/>

診療科：産婦人科、内科



## 常総市への想い

寺田医院は1952年に前院長の寺田進により開設されました。以来、今日まで産婦人科内科として地域医療への貢献に努め、地域の皆様の支えもあって、3代続く医院となりました。

常総市は長い期間に渡り、分娩施設がない地域となっています。そのような状況下で長年の市からの要望もあり、古巣である東京医科大学病院を退職し、寺田医院を分娩施設として復活させるべく、生まれ育った常総市に戻ってきました。常総市で唯一の分娩施設として、これまで学んできた知識と技術を生まれ育った故郷でお役に立てることに、沸々と心沸く思いです。



## 【先生紹介】

- ・寺田 国昭 院長 (写真左)
- ・寺田 秀昭 副院長 (写真右)

## 地域の皆さんへのメッセージ

私は2011年から産婦人科医師として東京医科大学病院に勤務し、その大部分の時間を東京医科大学病院の分院である、東京医科大学病院八王子医療センターで診療に携わってきました。東京医科大学病院八王子医療センターに長い期間に渡り勤務していた理由は、同病院が地域に根付いた地域中核病院として大きな役割を持った病院であったからです。私はその病院で、リスクのある妊婦の方への対応を含めた周産期医療から婦人科手術、女性のヘルスケアまで産婦人科全般の症例に対応してきました。将来は常総市で地域に根付いた診療を行おうと志していた私にとって、そこでの診療経験は大きな糧になっています。

また私は2015年から無痛分娩に積極的な病院で非常勤医師として勤務もしており、多くの無痛分娩に携わってきま

した。2021年からは同病院の勤務医として、無痛分娩に加え、不妊治療についても学んでいます。

今後の寺田医院では一般婦人科のみならず、妊娠管理から分娩まで対応していきます。そして分娩施設としてリニューアルするにあたり、内装から医療設備にかけて大規模なリフォームを行いました。妊婦健診では赤ちゃんを立体感と動きのある4D画像で見ることが出来ます。また、お産後の疲れを癒すための栄養バランスを考慮した美味しいお食事やおやつも用意しています。

寺田医院では妊娠中の身体の変化や、それに伴う不安に寄り添うことを心がけて診療に携わっていきます。妊娠という人生における特別な期間が、思い出に残る大切な期間となりますよう、一緒に頑張りましょう。(寺田副院長)